

新たな国立公園誕生！

「日高山脈襟裳十勝国立公園」

国立公園に指定

様似町を含む日高管内、十勝管内の13市町村にまたがる日高山脈およびその周辺地域が国立公園に指定されました。指定面積は約25万ヘクタールで、国内最大の国立公園となります。（東京都の面積よりも少し広い）

町内では、主にアポイ岳周辺と幌満ゴウマツ自生地周辺の区域が指定されています。特にアポイ岳は「低標高ながらも特異な地質と多くの固有種を比較的簡単に観察できる」など、この国立公園の重要な景観要素として位置づけられています。

国立公園とは

国立公園は、日本を代表する傑出した自然の風景地として、その自然を保護するために国が指定し、管理する自然公園です。

今回の指定を含め全国で35か所が指定されていて、道内では7番目の国立公園となります。

国定公園から国立公園へ

日高山脈とその周辺地域は、昭和56年に国定公園として指定されており、今回はその範囲を広げて国立公園へ昇格することとなりました。

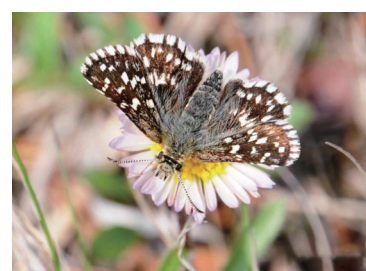
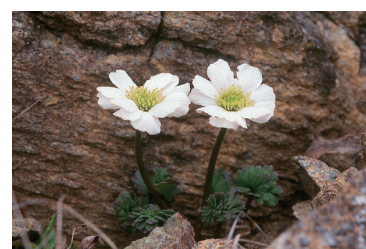
国立公園の指定理由としては、世界でも稀な形成過程の日高山脈の地形・地質と深く原生的な手つかずの自然が広大な範囲で残されており、多くの固有種が見られることなどが挙げられています。



国定公園との違い

大きな変更点として、管理者が都道府県から環境省（国）に代わります。これにより、国直轄の保全・整備事業が実施される可能性があるほか、観光振興事業では国の支援事業を活用できる場合があります。

なお、自然公園法に基づく規制については、国定公園の時と同じ地種区分であれば、規制される行為とその許可基準は変わりません。（指定の範囲や地種区分などの詳細については、環境省ホームページをご確認ください）



6月25日、「日高山脈襟裳十勝国立公園」が誕生しました。雄大な山々、原生的な自然と海岸風景、豊かな生態系の数々。この特集では、国立公園の概要や町の取組などを紹介します。

●問い合わせ／
商工観光課
（TEL 36・2120）

観光振興に向けた町の取組

国立公園化を契機とした
アポイ岳高付加価値化事業

この事業は、世界ジオパークの再認定と国立公園化を機に、観光庁の補助事業の採択を受けた事業として実施する、インバウンド向け観光振興事業です。ここでは、現在までの取組と今後の展望について紹介します。



① E-MTB ※1の活用

体験型のコンテンツ観光客向けの町内の移動手段としてE-MTB（電動アシスト付きマウンテンバイク）を活用。ジオパークガイドによるツアーやさまに八景を巡るツアーの造成に取り組んでおり、現在、町内でE-MTBの実地調査を行っています。



② 国立公園を巡るツアー

様似町を含む道内の国立公園を巡る新規広域ツアーの旅行商品化に取り組んでいます。



利用者増と自然保全のバランス

国立公園に指定されたことで、国内外からの公園利用が増えることが予想されます。観光振興の推進が期待できる一方で、利用者の集中による自然の荒廃を防ぐ必要があります。



美しい自然を未来へ

これまでに実施してきた保全活動の継続はもとより、利用に関するルール検討やマナーの周知・徹底を図り、利用と保全のバランスを取りながら持続的に利用が可能な環境を整備していきます。



③ 日高国立公園生誕祭

「HIDAKA TRAIL DAYS」開催

海外のトレイル※2文化を取り入れた、アウトドア好きのためのお祭りの開催に取り組みます。来訪者と地域コミュニティの交流の場を創出し、来訪者増・新規コンテンツの充実・アウトドアブランド企業の集結などにより地域での消費拡大を図ります。

④ 名製品の作成

海外の観光客に人気がある「てぬぐい」、「ウォーターボトル」を限定デザインで販売し、売上の一部を自然保護活動へ寄付します。また、登山者やアウトドア目的の観光客向けに、日高の特産品を使用したトレイルフード※3を製作中です。



- ※1…電動アシスト機能を搭載したマウンテンバイク。コンピューター制御の電動モーターによるアシストで坂道も楽に走行可。最高速度は20km/hに制限されています。
- ※2…ハイキングやトレッキング、サイクリングなどを楽しむために整備された自然の中の道。
- ※3…登山などのアクティビティ中に持ち歩く食料。高カロリー・携帯性・ゴミが出ないことが特徴。

ゴミのポイ捨てはやめましょう

ゴミのポイ捨ては、美しい景観をそこね、地域のイメージ悪化につながるだけでなく、生態系への悪影響をおよぼします。

この国立公園を未来の世代に引き継ぐためにも、私たち一人ひとりが協力して自然を守りましょう。



アポイ岳周辺の道路に捨てられたゴミ

国立公園指定までの主な経緯

昭和56年 日高山脈襟裳国定公園 指定

平成22年 国立・国定公園総点検事業

国立公園の新規指定又は国定公園拡張の候補地に選定

平成28年～令和元年 自然環境等の現地調査

国立公園に相応しい景観要素を確認

令和2年 国立公園の新規指定に向けて調整が開始される

令和6年6月25日 日高山脈襟裳十勝国立公園 指定